



郷土館開館40周年記念 郷土館名品展報告

11月3日から12月18日まで開催した郷土館名品展は、期間中に延べ516人が、来館しました。

また、12月10日に行ったギャラリートークには、午前・午後の部を合わせて43の方が参加しました。

この展覧会は、郷土館開館40周年を記念し、これまで町民の皆さんとともに作り上げてきた当館のコレクションを展示したもので、小坂町ゆかりの画家9人の作品26点を展示しました。9人の作家が一堂に展示される機会は少なく、久しぶりのお披露目となった作品もあり、来館者の目を楽しませました。ギャラリートークは文化財専門調査員が担当し、いつもとは違った視点で解説し来館者を楽しませていました。



新収蔵資料展

本年度も寄贈・寄託・購入によって、当館に収蔵となった資料がありますので、町民の皆さんに披露します。なかには、郷土館開館40周年記念「郷土館名品展」でも一部展示したのものが含まれますが、改めて町民の皆さんに見ていただければと思います。

また、普段展示の機会に恵まれない資料もたくさんありますが、これらの一部も展示予定です。

これまで町民の皆さんで作上げた当館自慢のコレクションです。ぜひ、足をお運びください。

- ◆開催時期 3月11日(土)～5月7日(日)
- ◆開館時間 9時～17時(最終受付:16時30分)
- ◆場所 郷土館1階特別展示室
- ◆入館料 無料



伊勢 正義 「浜」
今年度購入



小林喜代吉 「蘇州の橋」
修復

■お問い合わせ先 郷土館(TEL29-4726)

文化財防火デー報告

毎年1月26日は文化財防火デーです。文化財防火デーは、昭和24年1月26日、現存する最古の木造建築である法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が炎上し、壁画が焼損した事故によって文化財保護の国民世論が高まり、制定された日です。

町ではこれに合わせて1月26日に重要文化財「康楽館」で防火訓練を実施しました。小坂まちづくり会社をはじめ、教育委員会、観光産業課から合わせて22人が参加しました。職員や町民一人ひとりの防火意識を高めることが、町の文化財を守ることに繋がると思います。

貴重な文化財を守るため、文化財防火デーのことを多くの方に知っていただければと思います。



■お問い合わせ先
教育委員会学習振興班(TEL29-2069)

小坂図書館新着図書

★小説・エッセイ

- 我、鉄路を拓かん／梶よう子
- 奇跡を蒔くひと／五十嵐貴久
- クロコダイル・ティアーズ／栗井脩介
- あこがれ／瀬戸内寂聴

★実用書

- 老人をなめるな／下重暁子
- 冠婚葬祭「マナーとお金」最新ハンドブック／岩下宣子
- 解きたくなる数学／佐藤雅彦 大島遼 廣瀬隼也
- 抹茶のおやつ100／福田淳子

★児童書

- さよならぼくたちのようちえんほいくえん
／新沢としひこ(文) みやにしたつや(絵)
- 知りたい!行ってみよう!なぞとき絶景図鑑／増田明代

★上記の他に、たくさんの中着図書があります。

図書館わくわくクラブ(冬)& おはなしランフ

2月の
テーマ
「おかし」

- 絵本の読みきかせと工作をします
英語の絵本をALTのイザベルさんが読みきかせしてくれます!
- 【日時】2月18日(土) 10時30分～11時30分
 - 【対象】幼児から小学生とその保護者〔自由参加・無料〕
 - 【会場】小坂図書館 【主催】小坂図書館・おはなしぼっくす

■お問い合わせ先 小坂図書館(TEL29-2207)